

平成22年度 事業計画書

12月25日開催の評議員会における事前承認及び同日開催の理事会の決議に基づき、平成22年度は、以下のとおり助成事業を実施する。

1) 研究に対する助成（寄付行為第4条1号）

① 第17回コニカミノルタ画像科学奨励賞及び進歩賞（計700万円）

〔奨励賞：4件程度・助成金各100万円（追加は含めず予算枠400万円）〕

〔進歩賞：4件程度・助成金各50万円（予備2件分を含め予算枠300万円）〕

「科学技術奨励賞」を平成22年度は『光と画像』の領域を対象に「コニカミノルタ画像科学奨励賞」として実施する。

『画像科学』の領域はハードコピーから液晶や有機ELに代表されるソフトコピーへの潮流が形成されつつある。これに用いられる材料・デバイスはナノテク領域へ拡大し、医学分野ではライフサイエンス領域まで、画像科学が展開されている。これらの研究をはじめ、様々な研究分野における画像技術の活用や斬新な発想による画像科学に関わる研究計画を若手研究者を対象に公募し、選考の上、研究計画に対して助成を行う。

なお、平成22年度は激変する経済環境の下、収支予算の収入見込みが減少する場合において受賞件数を削減せざるを得ない可能性も考慮し、募集を行う予定である。

募集開始：6月下旬

応募締切：9月30日

選考委員会：12月下旬

授賞式：2月上旬

2) 研究機関、学会及び研究会に対する助成（寄付行為第4条2号）

① 学会助成（計125万円）

「科学技術に関する学会等の助成」を平成22年度は『光と画像』の領域を研究対象としている学会等から、研究助成等の事業実施にあたって助成申請を受け、選考委員会（12月25日開催）の審査結果により以下のとおり助成を行う。

- ・(社)日本写真学会 5月 助成金 15万円
「コニカミノルタ写真研究奨励金」として1名に実施予定。
〔選考は同学会において委員13名による選考委員会が行う〕
- ・日本画像学会 3月 助成金 60万円
「コニカミノルタ研究奨励賞」及び「コニカミノルタ研究賞」として各1名に実施予定。
〔選考は同学会においてそれぞれ委員10名/13名による選考委員会が行う〕
- ・日本光学会 10月 助成金 50万円
「光みらい若手奨励金」及び「光みらい学生奨励金」として計3名に実施予定。
〔選考は同学会において委員10名による審査委員会が行う〕

② 大学研究助成（計100万円）

『画像科学』及び『写真芸術』の領域に関わる大学に対して、奨学金等の助成を行う。

- ・東京工芸大学奨学助成金 10月 助成金100万円
「奨学金」及び「工芸共同研究」によるイメージングサイエンス奨励賞として実施予定。
〔選考は同大学においてそれぞれ学生委員会あるいは審査委員会が行う〕

3) 国際会議、シンポジウム及び研究集会の開催に対する助成（寄付行為第4条3号）

「科学技術に関する国際会議等の助成」を平成22年度は『光と画像』の領域を研究対象としている国際会議等から開催にあたって助成申請を受け、選考委員会（12月25日開催）による審査結果により、以下のとおり助成を行う。

① 国際会議の助成 （計 50万円）

・2010年合成金属の科学と技術に関する国際会議

4月 助成金 50万円

助成金合計
975万円